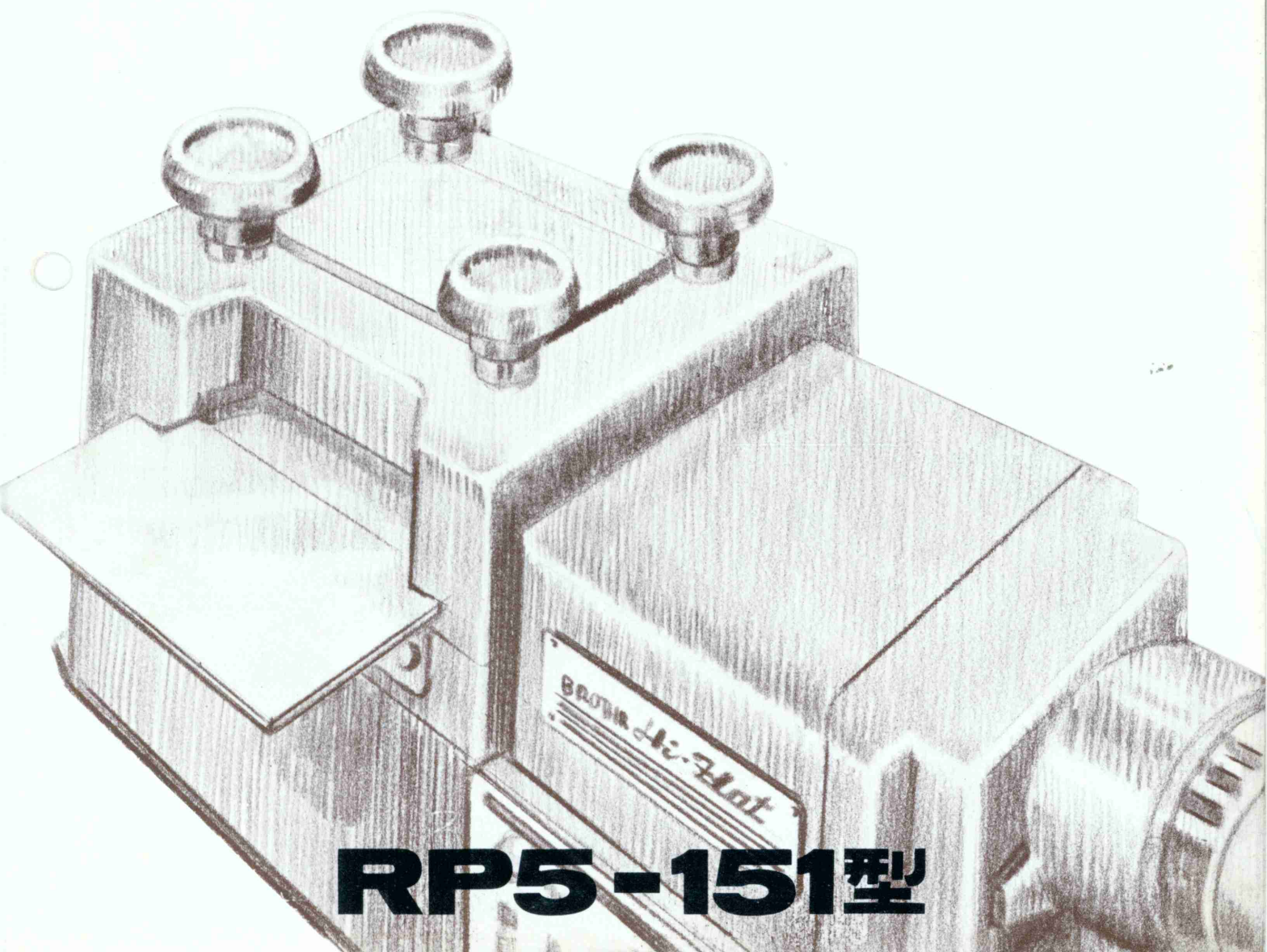


BROTHER *Hi-Flat*

BENCH TYPE PRECISION FLATTENING MACHINE

卓上型精密ロールレベラー

ブラザー ハイフラット



RP5-151型

プレスワークの合理化

精密部品の 平面度矯正作業に 不可欠!

本機は事務機、カメラ、時計、計器部品など精密プレス部品の加工工程中に発生する歪を、材料に無理な力を加えない様に除去し、高精度の平面を高能率に矯正出来る様に設計したロールレベラーであります。既に数年間、本機を使用してプレス部品の矯正に優れた実績を挙げており、確信を持っておすすめします。欧米諸国ではロールレベラーによる矯正が常識となっております。

●特長

1. 《ワークローラーの表面は》硬質クロームメッキを施し、硬度はHRC62以上ありますからすぐれた耐摩耗性を持つと共に、表面アラサは0.6- μ m以下の超仕上加工がしてあります。ワークローラーはボールジョイントにより全数駆動しますから、部品はなめらかに送られ、きづもつきません。
2. 《ワークローラー軸受は》特に高荷重に耐えられる磷青銅製で巾広く、運転中は常時強制潤滑しておりますから、摩耗の心配はありません。ギヤーボックスも強制潤滑ですから、給油の必要はありません。
3. ワークローラーは《バックアップローラーで》荷重負担されていますので、薄板は勿論ですが能力限度の矯正の場合にも高性能を発揮します。



ブラザー ハイフラット

● ロールレベラーの矯正法

4. 矯正値の調節は上面の4ヶのハンドルで容易にできます。特に板厚に対するローラー押込み量が、ゲージや計測器具を用いず、ハンドルのマイクロ目盛で読取れますので速く、正確に調節ができます。
5. 矯正部品の挿入口の前には広いテーブルが付いてあり、ローラー前面には安全と2枚重ね防止用のガードを備えており、末熟練者でも、高能率に作業が出来ます。
6. 電動機及び制御装置の操作はすべて前面に集中してあります。矯正時の負荷は電流計により読みとれますが、過負荷の場合、メーターリレーの作動により、電動機を停止させて保護する様になっています。

ロールレベラーによるひずみ取りは上下ローラー間の押込み量の調節を必要とします。この調節の適否が矯正精度を左右します。

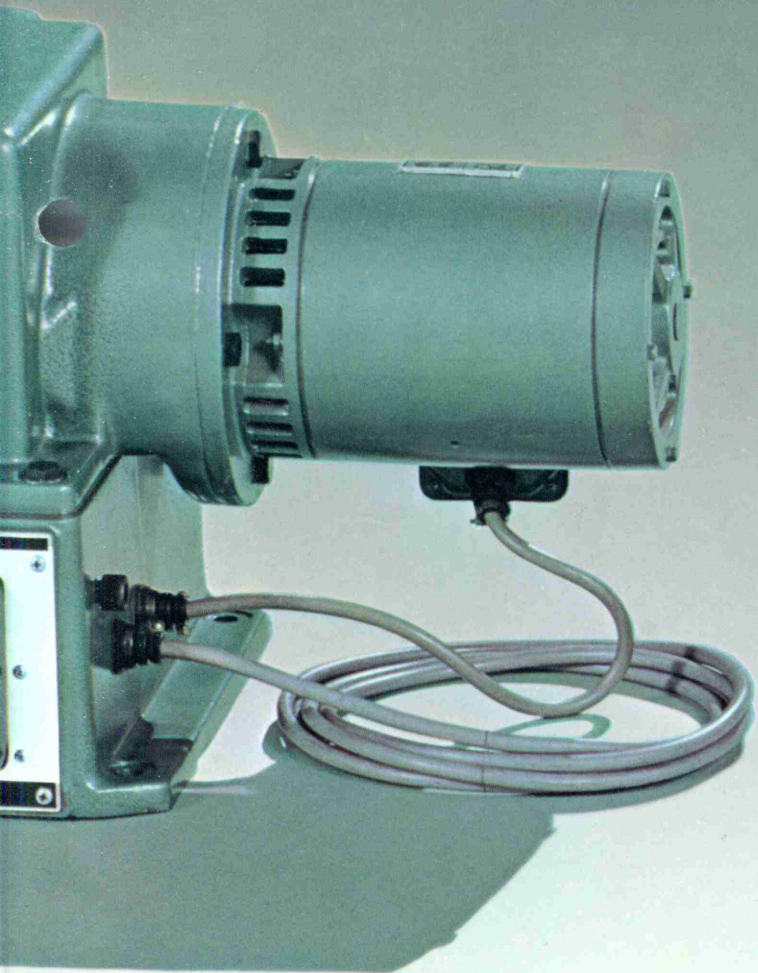
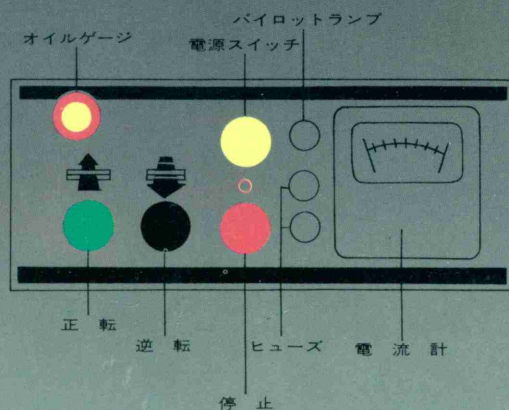
本機は下側ローラーが固定しており、4ヶの調節ハンドルの回転により上側ローラーが上下に移動し部品に押込み量を与えます。すなわち入口側に大きい押込み量を加えて矯正部品に繰返し塑性曲げを与え、順次その力を小さくして最後は、押込み量が0になるように調整して矯正します。

入口側

出口側

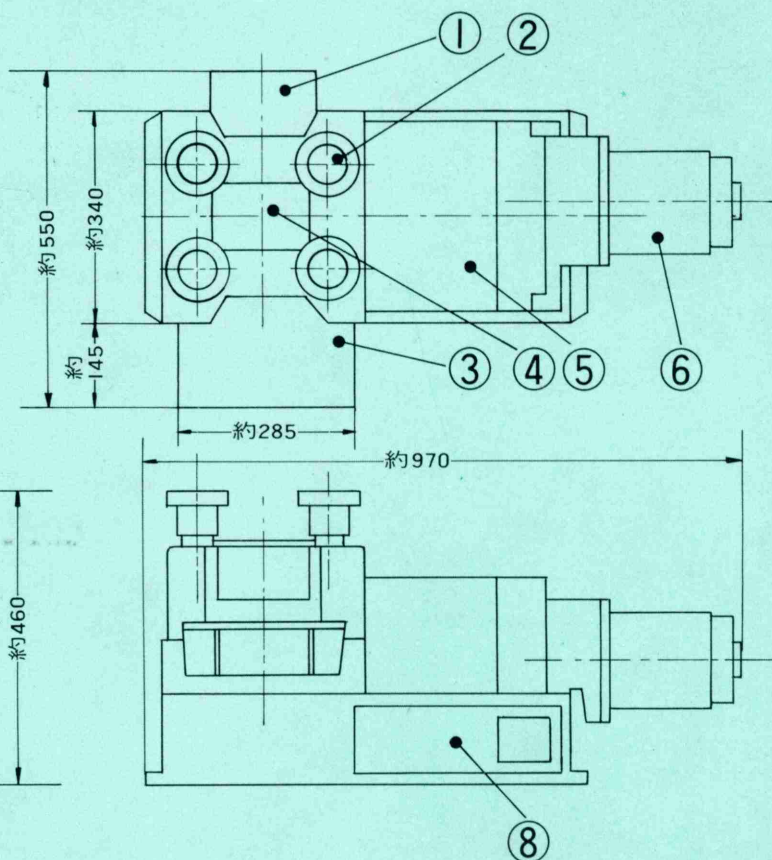


● 操作盤



●主要寸法・各部の名称

- ① 出口シュート
- ② 押込み量調節ハンドル
- ③ 入口テーブル
- ④ 定 盤
- ⑤ ジョイントカバー
- ⑥ モーター
- ⑦ ドレン
- ⑧ 操作盤



●仕 様

矯正部品厚サ範囲	mm	0・3～3・2
最 大 巾	mm	150
最小長サ	mm	30
矯 正 平 面 度	mm	0・02
ワークローラー本数		19
直 径	mm	19
間 隔	mm	2
周速度	m/min	14 (60%) 11.7 (50%)
硬 度		HRC62
バックアップローラー		上下全ワークローラーに装備
潤 滑		強 制 潤 滑
安 全 装 置		電気式過負荷停止装置
電 動 機		1P 4P
主要寸法(長サ×巾×高サ)mm		970×550×460
重 量	kg	215
付 属 品		潤 滑 油

押込量調節ダイヤル
《マイクロ目盛で正確に》



㊤ブラザー工業株式会社

〈工機部〉

本 社 名古屋市瑞穂区堀田通 9-35
 ☎467 ☎ 大代表 (052)811-2511
 東京営業所 東京都台東区雷門 2-11-21
 ☎111 ☎ 代表 (03)843-4281
 大阪営業所 大阪市西区立売堀上通 2-64
 ☎550 ☎ 代表 (06)541-2155

■代理店